

北九州市庁舎前**スタート**～いのちのたび博物館(八幡東区)～

戸畑駅～小倉駅～門司港～国際会議場前(小倉駅横)**ゴール**

北九州マラソン 2020

2020年2月16日

とうとう北九州マラソンの当日がやってきた。過去、シティーマラソン福岡でハーフマラソンの経験は数回あるが、それ以来12年間、友人の応援をするだけで自分が走ることはなかった。今回ちょっとした気まぐれで応募すると、運が良いのか悪いのか？見事当選してしまった。そこで一念発起、参加費用12100円の入金を済ませ、人生初のフルマラソンに挑戦することにした。家族や周囲の反応は「大丈夫なん？やめとき。」といさめる声が多かった。



北九州市庁舎前に整列する約13000人のランナー 8時45分 無情にも冷たい雨が・・・

結果は周囲の予想に反して無事に完走！、(^。^)/

大会タイムは 4時間49分54秒 4369位でした！(ネット 4時間42分14秒)

★君原健二さんによるスタートの号砲が鳴ったが、私は後ろから2番目のGブロックだったので、スタート地点に辿り着くまでなんと**7分40秒**もかかってしまった。

練習内容・経過について

年齢は既に還暦を過ぎ、しかも日頃走る習慣もないので、さすがにぶっつけ本番はヤバイだろうと、昨年9月頃から足慣らしを始めた。しかし、急に走り始めたせいか左ひざが痛み出し、11月と12月はほとんど走ることができず、約2ヶ月間は練習を途中で切り上げることが大半であった。

結局、9月からの練習(約5ヶ月間)は、毎週1回程度で計23回。走った距離はトータルで182キロだった。182キロも走りこんだのか？と思う人もいるかも知れないが、この距離は普通のランナーなら1ヶ月で軽く走り込む距離。当初の練習では5キロ～10キロ。最初の内はこの距離を走るのがやっとだった。調子のよい時に何度か15キロまで距離を延ばした。長距離練習は、1月中旬に入って20キロ走と1月下旬に30キロ走をそれぞれ一回行う程度だった。

当日の朝

西小倉駅でM原君と待ち合わせ、徒歩で市庁舎へ向かう。スタート1時間前の8時に到着！会場は既にたくさんのランナーでごった返していた。市庁舎地下駐車場でバタバタと着替えを済ませ、荷物を指定された大型トラックに預けることに。周囲を見ると、やはり元気な若者が多い。その雰囲気にながらスタッフに荷物を渡すと、「頑張ってください。応援してまいります。」と声を掛けられ、「そうか、俺、今から走るんだ」と、他人ごとではない事を改めて認識させられた。



会場は雨模様だが、ランナーの熱気でムンムン。皆さんの意気込みが凄い！ 8時25分

ゴールで会おう！とお互いにエールを送る



8時35分

今回の参加にあたり、コーチングをしてくれた同級生のM原君(右)と、元気な内に記念撮影
実は、あと一人同級生のM利君と一緒に走るのだが、この時点ではまだ合流が出来ず、残念な
がら三人での集合写真が撮れなかった。三人とも孫を持つ元気なおじいちゃんです(笑)

スタート整列



私の並んでいるスタートブロックは「G」。ほとんど最後尾です。こんなに人が多くて走れるのかな
～？同級生のM利君は「C」ブロック、M原君は[D]ブロックなので、バラバラにスタートとなった！
8時45分に整列を終え、スタートまでの15分間は市長やゲストの方々(君原健二さん・宗茂さん・
増田明美さん)の激励挨拶。その間、ランナーの皆さんは体を小刻みに動かし寒さに耐えています。

9:00号砲 スタート



スタートの号砲が鳴っても、全然前に進みません！ 時間はどんどん経過しています。



スタートの号砲が鳴って、私がこのスタート地点を通過するまで7分40秒かかりました。
赤いブレザーを着てるのは君原健二さん、その左は宗茂さんです。



小倉の街中を八幡東区に向かって走ります 9時18分 雨脚が次第に強くなってきた
もっと前に進みたいが、人の壁で思うように走れません(悲) 我慢の走りが続きます！



さらに雨脚が強くなり、もうカメラでの撮影もままならず、ここで撮影を諦めました！



八幡東区の東田イオン前で、家内の応援と給水を受け調子よく戸畑へ！



戸畑・牧山の坂道も普通に駆け上り、戸畑警察署、戸畑駅前を通過



小倉駅裏まで戻ってきてもあまり疲れを感じずに走っていました



次の目標は応援の家内が先回りしている門司港だ！と意気込んだ！



しかし、門司の海岸線に入り、29キロ地点で足にブレーキがかかった(ヤバッ、足が動かない)



考えてみれば、30キロまでは練習で走ったが・・・



今回、30キロ以降は未知の世界、「どうした、頑張れ」と両足に檄を飛ばす！



幸い雨は止んだ。無理は禁物だが、リタイヤしたくない

何とかごまかしながら家内の待つ門司港へ突入、また雨が降り出した(辛い)



フラフラで家内の待つ場所に到着してアミノバイタルゼリーを流し込む 12時27分

手は冷たく悴(かじか)み、ゼリーのフタが上手く開けられない

きっと沿道で応援する人たちもかなり寒かっただろう

ここで3分くらい立ち止まって休憩(この時、正直もう走りたくなかった)



でもそうはいかない、みんな走っているし、この間、大勢のランナーに抜かれてしまった(悔)

不安MAX、オリックスじゃないけど、……もう破れかぶれ状態(←結局無理してる)



門司港の折り返しを通過……ここで31キロ地点……あと11, 195キロ



ここからの海岸線は強風の向かい風、時折突風も……心が折れそうになる

苦しい時に聴こうと用意していたイヤホンをウエストポーチから取り出し、音楽を聴くことにした



もうこの辺からあまり記憶がない。前を走る人について行こう！



とにかく走る！ ひたすら走る！（周囲のランナーも必死）



楽しみにしていた小倉牛のことも、すっかり忘れていた



気が付くとゴールの国際会議場へ向かう最終コーナー



宗茂さんと増田明美さんが最終コーナーでランナーとハイタッチしてる



私もハイタッチしたかったが……足がフラついて見事空振り(残念)



最終コーナーを曲がると、あとはフィニッシュまで一直線の花道だ！
沿道の応援をたくさん受けて気分が高揚



ほとんどのランナーはここで元気回復、何故か足取りが軽快になる



バナナさんやおサルさん等とゴールを目指す 13時48分



門司港から電車で再度先回りした家内がゴール付近で待ってるはずだが、全くわからない



きっとスマホでムービー撮影してくれてるはず



ここぞとばかり、颯爽と走る(^ω^)…振りをする



だがしかし、目の前を走った私に気づかず、ムービーはまさかの撮り損ね(悲)



自分でフィニッシュの瞬間にシャッターを切った！ 13時49分
もうタイムなんてどうでもいい、そんな状況。とにかく完走出来てよかった～。



フィニッシュ直後に係員の方に完走の証拠写真を撮って頂いた。5時間弱のラン旅が終了！



私の後から続々とゴールするランナー、皆さん安堵の笑顔

写真を撮りながらウロウロしていると、すでにゴールしていた同級生のM利君が心配して待っていてくれた。もう一人のM原君はもっと早く、一番にゴールしているようだ。ということは私が同級生三人対決の最下位だったことになる。マラソン常連の二人に勝とうとするのがおかしな話であるが、悔しさは残る(笑)

「友人二人は、今流行りのナイキの厚底シューズを履いているし・・・、だから俺は負けたんだ！」などと、勝手にシューズのせいになっている自分が情けない。完全に実力の差なのに……。



北九州マラソン2020 完走者メダル&完走者タオル&参加賞Tシャツ



完走記念

ゴール直後に、今朝、大型トラックに預けた荷物を受け取りに向かう。そしてそこが更衣室になっている。更衣室に向かう途中で、完走者メダル、フィニッシュタオル、メロンパン、ソーセージなどを頂戴する。これらは制限時間内にゴールしなければ貰えないそうである。完走者の特権だ！



靴紐に取り付けていたタイム計測のチップを係員の方に取り外してもらって更衣室へ



硬直した足を引きずりながら着替えを終えて屋外に出ると・・・



大混雑の中で美味しそうな匂い



自衛隊の豚汁食べて解散



完走した喜びもあって、心地よい達成感・疲労感で帰路に就いた

沿道で応援して頂いた皆さんやスタッフの方々に感謝！

一緒に走った同級生のM原君、M利君に感謝である。

勿論、家内にも感謝！

END